

# Japanese In NY (ニューヨーク生活)



Photo : "34 Street Penn Station" close to MSG

## 《ニューヨークの忘れ物》

今回は以前にも少し触れたことがあるかもしれないが、ニューヨークに住んでいながら見忘れたり、体験し忘れてしまったことの話。その街に住んでしまうと、旅行や観光で訪れた時と違って、余程の興味がない限り、いつでも見れる、いつでも行けると思って、いつの間にか時間が経ってしまうなんてことはよくあるのかもしれない。いや、実際にあった。

今更後悔しても仕方がないが、ニューヨークに住んでいた時はウェイターとして僅かな時給とチップの稼ぎで生活していたため、金銭的に余裕がなかったこともあるが、見たければいつでも見ることができるから大丈夫という気持ちがいけなかったのだろう。ジャズのライブに関しては結構見ることが出来たり

り、今は亡きジャズ・ジャイアンツ達にサインをもらったりすることも出来たので、それなりに満足はしているが、まずはブロードウェイのシアターが立ち並ぶエリアのレストランで働き、有名なミュージカル俳優達が常連だったにも関わらず、一度もブロードウェイのミュージカルを見ることがなかった…。見たければいつでも見ることができるから大丈夫と思っていたからだ。

そして、マディソン・スクエア・ガーデン (MSG) も歩いて行けるエリアにあったが、本場のプロバスケットボール、NBA の試合を一度も見ることがなかった…。当時はあのマイケル・ジョーダンもまだ現役の時代だったが、見たければいつでも見ることができるから大丈夫と思っていた。同じく、マディソン・スクエア・ガーデンで繰り広げられていたプロアイスホッケー、NHL の試合も一度も見ることがなかった…。NHL も見たければいつでも見ることができるから大丈夫と思っていたから。

元々バスケットボールやアイスホッケーにはそれほど興味がなかったのは確かだが、この2種類のスポーツ以外で今になってかなり後悔しているのはプロボクシングの試合を見なかったこと。当時はマイク・タイソンが3年間の服役を経て仮釈放され、世界王者へと復権する等、何かと話題になっていた。一度ジャズクラブで大勢の取り巻きに囲まれて店を出て行くタイソンに遭遇したことがあったが、タイソンの試合をはじめ、ボクシングの試合は見るべきだったと後悔している。勿論、ボクシングも見たければいつでも見ることができるから大丈夫と思っていた。ボクシングに関しては、映画『ロッキー』に出てきたような歴史あるボクシングジムがブロンクスやブルックリン等にも点在していたようだが、ボクシングジムにも訪れてみるべきだった。

スポーツ関連の中で、メジャーリーグベースボールに関しては、日本のプロ野球も好きだったため、ヤンキー・スタジアムには何度か足を運んでいる。また、スポーツと呼ぶかは異論があるかもしれないが、マディソン・スクエア・ガーデンが聖地でもあるプロレスの試合も見に行くことがなかった。今や伝説と化している大物レスラー達がリングに上がっていた時代で、後悔しても仕方がないが、プロレスも見たければいつでも見ることができるから大丈夫と思っていた。

そんな訳で、我ながら何をやってたんだとつぶやきたくなるが、貧乏ながら幸せなニューヨーク生活を送っていた当時の良き思い出もたくさんあるので、それはそれで仕方ないと思っている。また、仮に当時にタイムスリップできたとしても、いつでも見れる、いつでも行けると思って同じことを繰り返すだろう自分の姿も想像できる。なので、近い未来、このニューヨークの忘れ物を取りに行きたいと思っている。